

## 相談支援専門員連絡会新聞 第16号 令和6年6月

発行 相談支援専門員連絡会事務局

令和6年6月10日(月)、第1回の相談支援専門員連絡会が伊那市福祉まちづくりセンターにて開催されました。相談事業所、行政、新しい事業所の方、合計31名の参加がありました。

今年度より部会長をパンセの会の竹澤さん、副部会長を西駒郷の志賀さんに担っていただき、新しい体制での始まりとなります。情報交換やお互いが学び合うことで、事業所を超えた連携が深まり、スキルアップができる連絡会にしていきたいと考えています。多くの方にご参加いただき、日々感じる思いやご意見ご意見等をお聞かせください。

### (1) 今年度の活動と取り組みについて

顔の見える関係作りに重点を置き、5回の連絡会を計画しています。第3回・4回の部会は他部会との合同で開催します。また、事業所見学会は2回開催予定です。その都度通知しますが、予定に加えていただくと幸いです。

第2回 8月20日(火) 13:30~「個別支援計画について」

第3回 10月29日(火) 10:00~「こどもサービス連絡会と合同  
(サービス連携等)」

第4回 12月5日(木) 13:30~「就業支援部会と合同  
(就労選択支援等)」

第5回 2月5日(水) 13:30~「GSV・来年度について」  
事業所見学会① 7月2日午後 生活介護の事業所  
事業所見学会② 11月予定 GHの事業所

### (2) グループスーパービジョン(GSV)

4グループに分かれて GSV を行いました。事例提供者からは、一人職場も多い中で、突き詰めて考えがちであったところに思わぬ意見をもらった、保護者との関り方の参考にしたい等の感想がありました。次の GSV は第5回 2月5日に行います。支援方針に迷いがある事例や、新たな視点を得たい事例がある方は、事務局までご連絡をお願いします。

### (3) その他

GSV 後、グループごとで情報交換や業務を行う際に感じている事について話し合いました。それぞれのグループにてざくばらんに話しが行われ、4月の報酬改定や介護保険への移行、日中の居場所の確保等が話題となりました。

また、障がい児の相談支援事業所を中心としたグループでは障がい児の相談事業所の少なさや成長の中でサービスが終了になったが、困り感の相談がご家族からあった場合の対応についても話がありました。



## ◎情報提供

### 【新規事業所等の紹介】

#### ●就労継続支援 B 型事業所 クーリアラボ

5月に開所しました。グループ会社の小松総合印刷から、封筒への封入、PC作業等の仕事を受けています。バリアフリー対応しています。

住所：伊那市東春近553-1

電話：070-1212-4281

#### ●就労継続支援 A 型事業所 catnip(キャットニップ)

7月に開所します。環境整備、清掃、接客、調理補助等のキャンプ場運営に関する仕事です。

住所：駒ヶ根市赤穂16613-7

電話：090-9353-6717



#### ●訪問看護ステーション なゆき

4月に開所しました。赤ちゃんから高齢者、精神・身体障がいにも対応します。

住所：伊那市西箕輪6890-2

電話：0265-93-3192



#### ●辰野町地域活動支援センター

辰野町在住の方の利用が基本ですが、定員に対し余裕があります。週1回から、ひきこもりの方のきっかけづくりの利用も可能です。カラオケ、ドライブ、散歩、調理等を行ないます。

住所：辰野町伊那富2679-2

電話：0266-41-5571

### 【伊那市社会福祉協議会から】

希望者が多く新規開始を見合わせていた「日常生活自立支援事業と暮らしの安心サービス」を再開しました。待機者から対応しているため、お待ち頂くこととなります。

電話：0265-73-2541



### 編集後記

今年度も紙面にて連絡会の様子を伝えていきます。

新規事業所等の情報がありましたら事務局までご連絡をお願いします。

事務局 上伊那圏域障がい者総合支援センター

担当者 伊藤、村上

TEL (0265) 74-5627 FAX (0265) 74-8661

e-mail:ksc@ar.wakwak.com